

# 令和元年度 千代だより

学力特集号

令和元年10月24日  
北九州市立千代中学校

## 平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、3年生を対象として、「教科(国語、数学、英語)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

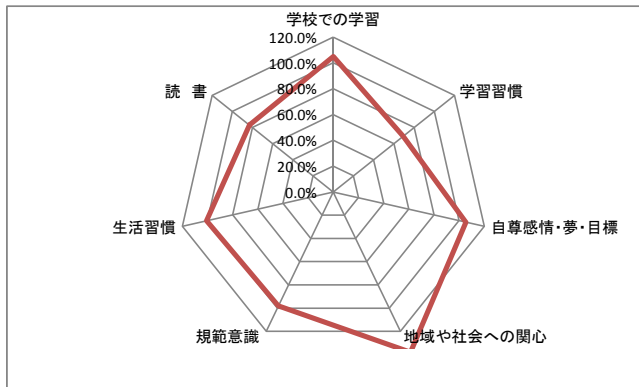
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	全国平均と同程度であるがわずかに下回っている。「読む能力」の領域が全国平均を下回っているが、他の領域では全国平均を上回っている。	下回っている
数学	全国平均と同程度であるがわずかに下回っている。「関数」の領域は全国平均を上回っているが、「資料の活用」の領域が全国平均を下回っている。	下回っている
英語	全国平均を下回っている。聞くことの領域は全国平均同程度であるが、「読むこと・書くこと」の領域において下回っている。	下回っている

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



#### 質問紙調査の結果分析

- 「同時刻に寝る・起きる」「朝食を食べる」などの基本的な生活習慣はしっかりと身につけている。
- 学習面においては、学校からの宿題はしっかりと取り組むことができているが、自分の目標に向かって計画を立て取り組む割合は低い。
- 「いじめがいけないこと」「規範意識」については高いものがある。
- ほとんどの生徒が「人の役に立つ人間になりたい」と答えている。

### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- 学習習慣が宿題をすることで完結している生徒が多い。計画性を持って、自ら予習・復習に取り組むように、学校全体で取り組んでいく必要がある。
- 自分の考えが発信できる生徒を育成するためにも、体験授業や話し合い活動を通しての取り組みを行う。
- 昨年に引き続き、学校図書館利用の充実を図る。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを改めて啓発し、基本的な生活習慣が崩れないように学校全体で取り組んでいく。
- 携帯電話・スマートフォンの使用に関しては、使用時間・使用の仕方をしっかりと考えるよう、規範意識授業等を通して、利便性・危険性を伝えていく。